



PTA執行部より

<会長引退の挨拶>

前期PTA会長 平山宗如

早いもので平成21年度も前期が終了してしまい、紅葉の季節となってきました。本年度も保護者の皆様には、クラス役員・各種委員をはじめ、当番・ヘルパー等のPTA活動にご協力頂きまして誠にありがとうございました。また、教職員の皆様には、充実した授業・学級運営のため日々ご努力頂きました事を心より感謝申し上げます。

通算で4年間執行部に在籍し、最後に会長職という大役を任せられて、なんとか走り抜けてきました。年度途中ですが、一身上の都合により退任することにいたしました。約500世帯から来る総勢700名以上の児童生徒達がいるこのボストン日本語学校、はじめはできる事から自分の息子、娘の通う学校のためになる何かをしてやろうという気持ちからのスタートでした。わからない事も歴代の執行部役員の方々からその都度教えられました。同じような思いの方ばかりの集まりでいろいろ勉強にもなりました。そんな皆様方のサポートのおかげで達成できたプロジェクトは多々ありましたが、PTA会費を半額にすることができたのがいちばん心に残っています。クラス役員選出制度、ファーストエイド室の見直し、文化祭、その他沢山ありますが、どれも成功達成に導けたのは各委員会の委員の皆様他、保護者の皆様の協力が得られたからであると確信しています。まさに『保護者立』と言っても過言ではありません。

後期からはバリバリの新鋭、市村ラリーさんが新しい考え・観点・センスでPTAを引っ張っていかれると思います。ボストン日本語学校は今では世界有数のマンモス日本語学校となりました。やはりこのマンモス校の舵をとっていかねばならないのは、校長先生、教頭先生をはじめ、教職員の皆様、ですが、中心になるべきは、保護者の皆様だと感じます。子供に対する親の思いはみなさんいっしょです。これまで以上の全面的なご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、執行部、各委員会、教職員の皆様、大変お世話になりました。心よりお礼を申し上げます。これまでも一保護者でしたが、今後も一保護者としてボランティアできる事をしていきます。

『一世帯から一人のボランティアができれば、500人近

くのボランティアがいることになるんですがねえ、、、』とだれかが言っていたのを思い出します。

『やれることをやれるときに無理のないように、、、』

<お世話係です!>

PTA会長就任の挨拶と第2回PTA総会のご報告

後期PTA会長 市村ラリー

「え? P T A 執行部? ど、どうして? このぼくが???'」
2年半前、町田元会長からP T A 執行部へのお誘いの電話を受けたときの反応です。「誰の入れ知恵だろう?」などと正直考えつつも、子供たちがお世話になっているのだから、日本語学校のためになるのなら手伝ってみよう、と私のPTAとの関わりが始まりました。

皆さん、PTA執行部って一体何をしているか知ってますよね? 「ああ、そういえば、サマーキャンプ説明会の時にマイクを握って、説明会に来てください!と宣伝をしていた人たち、あの人たちって執行部の人たちだよ?」うーん、確かにそうだけどそればかりでもないんです。文部科学省などから人材的財政的な援助を受けてますが、この学校は経営の大部分が授業料と保護者のサポートで成り立っています。すなわち実質上「保護者立であるボストン日本語学校」においては、保護者=PTA会員の皆さんがその活動の「主役」です。すなわち、PTA執行部の仕事はPTA会員の皆さんがPTA活動を楽しく快くしていただくためのお世話係です。その会長になった私はお世話係の係長です。

では改めて、2009(平成21)年度、後期からPTA会長を務めます市村ラリーです。「ボランティアなんだからPTA活動は楽しくやらなくちゃ。」というのが口癖です。皆さん、どうぞよろしくお願いします!

先任の平山会長は長きにわたりPTA執行部員、日本語学校運営委員として多方面からこのボストン日本語学校の発展に努力されてきました。この場を借りてお礼を申し上げます。平山さんには今後も日本語学校運営委員として学校運営にご尽力いただきます。

ここでちょっと第2回PTA総会報告をさせていただきます。10月24日、2009年度第2回PTA総会が開催され、126名の出席者と127通の委任状をいただきました。いつもわかりやすく為になる堀田校長先生のお話、石原運営委員長からは増潤ボストン日本語学校支援基金の事業内容、

寄付のお願いの説明をしていただきました。PTA執行部からは、2009年度会計中間報告、前期PTA活動報告と後期の活動計画、後期からの新しい執行部体制、等の報告をし、皆さんの承認をいただきました。また、各委員会からのお知らせもありました。この場を借りてぜひお願いしたいのは総会中には茶話会などは控えていただき、静かに話を聴き、積極的に総会に参加していただきたいということです。年に2回の総会です。皆様のご協力をお願いします。

PTA活動における保護者の役割は多岐に渡っています。学校活動の補助としての各種ヘルパー(授業ヘルパー、生活ヘルパーなど)、クラス当番(安全パトロール当番、図書当番など)、クラス役員、各委員会(コーヒーベーク、ファーストエイド、音響記録など)のメンバー、そしてPTA執行部。PTA活動については、『PTAハンドブック』(引き出しのどこかに埋もれてませんか?)をご参照いただければ、すべてがお分かりいただけます。PTAメールアドレス、PTA@jlsboston.orgでのお問い合わせもどうぞ。もちろん、保護者控え室の執行部テーブルに直接おいでいただくのも大歓迎です。笑顔でお迎えますよ。

PTA主催「第8回文化祭」

ご協力ありがとうございました！

文化祭実行委員長 庵原千代子

私たちの願いが通じ、薄日が射す暖かい秋の1日となった10月31日、文化祭が開催されました。300名以上の子供達の笑顔がありました。幼稚部の児童から高校の生徒が同じ校舎で学ぶポストン日本語学校ならではの、ティーンズと小さな児童たちとのふれあいもありました。目を輝かせてボランティアをしている生徒達を見て、ボランティア精神を大切にするアメリカで学ぶ子供達の素晴らしさにも気付かされました。

1学期から始まった準備から当日まで200名近いボランティアの方々が支えて下さいました。又、その影にご家族・ご友人のご協力があったことを忘れてはならないと思います。皆様にご心より感謝申し上げます。

堀田校長先生、峯本教頭先生をはじめ教員、事務所職員の皆様のご理解とご支援に対し、厚くお礼申し上げます。又、今年の文化祭は、ハロウィンの日と重なったため、ハロウィンファッションショーを企画しましたが、学級活動に支障がでるのではないかと学校関係者の皆様にご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。

小さな力を合わせれば、来年も又、文化祭が開催できることと思います。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

〈報告〉

ベークセール売り上げ	\$ 3249.00
ティーンズコーナー売り上げバブルティカフェ	\$ 322.00
お菓子つかみ取り	\$ 73.25

(収益はPTA会計に寄付)



〈展示コーナー〉

青木佳代

今年は婦人部の皆様にご協力いただいたおかげで、増渕文子様とお弟子さんによる生け花、婦人部の活動を紹介するパネル展示、着物の試着・写真撮影コーナーと盛りだくさんの内容でした。また、昨年に引き続き、ボストンラテンアカデミー、ノーブル&グリーンフスクールの学生さんによる日本についての作品も展示させていただきました。そして、忘れてはならない恒例の文化祭ポスター展でも23名の参加があり、数週間前から文化祭気分を盛り上げてくれました。「このお花は本物の？」と興味津々な男の子、「あの青い着物がいいの〜。」と真剣に着物を選ぶ女の子、「帯も見えるように、もうちょっとこっち向いて!」とカメラを手にするお父さん。多くの方に参加していただき、とてもうれしく思いました。最後になりましたが、展示コーナーにご協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。



〈パフォーマンスコーナー〉

青木葉子

今年のパフォーマンスコーナーでは、日本の文化と芸術を皆さまに知っていただきたいという思いで、この春より話を進めてきました。そして、日本舞踊と三味線の夢の競演が実現しました。優雅な日本舞踊の舞と、力強い三味線の演奏と歌は見る人の心を魅了し、子ども達の真剣に見入る姿がとても印象的でした。実演の後には、「はるがきた」の曲と共に簡単な日本舞踊を踊るレクチャーもあり充実したパフォーマンスでした。準備に関わって下さった音響係、会場設営の皆さまに心より感謝致します。



〈体験コーナー〉

リンダマン香織・仲井信二・臼井江美

〈福笑い〉今年の福笑いは昨年のスタンプ方式を改め、顔のパーツを個々の場所に置いていく従来の方式で行いました。当日ボランティアの急な欠席もほとんどなく、(保護者が介助する形での)子供のヘルパーにも参加してもらい、6個の福笑いを同時進行で進めることが出来、平均的な待ち時間も比較的少なかったように思います。

<めんこ>皆さん、めんこの体験はいかがでしたか。みんな力一杯、元気よくやってくれたと思います。めんこを初めての子も多かったですが、楽しんでくれて私達も嬉しかったです。さすが当校の生徒、マナーも最高でした。

<習字>一番多く書かれたのは『日本』だったでしょうか。そして『秋』『月』。中には『愛』『虎』『寺』などというものもありました。かすれた字、躍った字、どれも味があって、書いていた子供たちの様子を思い出すと、頬が緩みまます。当日ヘルパーの方たちにはてきぱきとした対応していただき、本当にありがとうございました。



<ゲームコーナー>

ポーリアまゆみ・田谷美紀・川崎祐美子

<スーパーボールすくい>毎年スーパーボールすくいではすくったボールを子供達が持って帰ることができなかったのですが、今年はボールと一緒に浮かした小さなおもちゃ(魚、虫など)をお子さん一人ひとつ景品として持って帰ってもらい、喜んでもらえることができました。ほぼ始まりの時間から最後まで列がきれることなく、沢山の子供達に楽しんでもらえたことをとても喜んでいきます。

<玉入れ>「玉入れ」のコーナーには、たくさんの子供たちが来てくれました。的を見る目は真剣そのもの。授業中より、目がきらきらと輝いて見えたのは私の気のせいでしょうか…。尚、快くヘルパーを引き受けて下さった皆様、おかげ様で大変盛り上がりました。本当に有難うございました。

<輪投げ>毎年文化祭では当日ヘルパーとして参加していましたが、委員としての参加は初めてでした。あらためて大変さが分かりました。ですが当日の子供たちの喜ぶ顔を見ると、やっぱり大切な日本語学校の行事の一つだという事もわかりました。



<フードコーナー>

フード班一同

第8回文化祭大ベーカセールも皆様のおかげを持ちまして、無事に終了する事が出来ました。去年を上回るほどの大盛況に終わり、まだあの時の熱気が伝わってくるようです。今年は、文化祭弁当の外部委託を行わなかったのも、例年以上に頑張ってくれたベーカ品提供者の方々には深く感謝申し上げます。

盛大に盛り上がったベーカセールは、お陰さまで、来場者数は254名、売上金は3249ドル、提供品は2167個と、昨年の提供品数の最高記録を582個上回る品々のご協力を得る事が出来ました。こうして今年もベーカセールが成功しましたのも、ひとえに実行委員と執行部のバックアップと、心を込めて作ったベーカ品を提供して下さった方々、限られた時間の中でテキパキとお手伝いして下さい下さったボランティアの方々、そして何よりこの日を楽しみに長い列を待ってたくさんのベーカ品を買って下さった方々のおかげと心より感謝いたします。本当にありがとうございました。



<ティーンズコーナー>

阿部果織・百済由紀恵

ティーンズコーナーでは、バブルティ販売と日本語学校初のハロウィーンファッションショー、そしてお菓子のつかみ取りを行いました。バブルティ作りでは事前よりレシピを探し、試作品を作り、当日には大変美味しく出来上がりました。お菓子のつかみ取りは準備時間があまりなかったのと予算の関係で十分なお菓子の量が用意出来ず、1時間ほどで完売してしまったのが残念でした。ファッションショーは中学生達自ら企画構成し、たくさんの仮装をした生徒さん達が参加され、1階カフェテリア内は熱気と笑顔であふれました。週1度しか見られないお友達の新たな一面に皆さんとても楽しんでくれたようです。どのコーナーも盛況のうちに終わりましたが、達成感と安堵感に包まれた中学生達の表情を見て、今後も何事にも真剣に頑張ってくれるだろうと思いました。この場を借りまして携わって下さいました保護者の方々、各係の皆様にお礼申し上げます。



<会場設営>

加藤一也

子供たちに、少しでも日本文化に触れられるチャンスと、そういう気持ちから、昨年に続きお手伝いをさせて頂きました。

今年は“会場設営”ということで、当日沢山の方々を助けて頂き、ようやく形にできました。お手伝いを頂いた皆様、本当にありがとうございました。

諸々の制限があり、ボストン日本語学校でできる文化祭にはどうしても限りがあります。それでも、多くの子供たちが楽しそうに各コーナーに参加しているのを見

ると、あるいは伝統文化の日舞や三味線を目の当たりにして感動している姿を見ると、少しでもお手伝いができて本当に良かったなー、と実感できました。

限られた空間と時間、資材から造る手作りの文化祭、毎年の恒例行事として続いて行って欲しいと思います。

連絡事項



<クラス役員交代のお知らせ>

小1-3	(旧)角田真紀	(新)森本聖子
小5-1	(旧)澤田亜弓	(新)小西菜穂子
日本語3	(旧)グレイ好子	(新)ラム俊子



<ブックフェアの報告>

図書委員会

10月17日に行われたブックフェアには、たくさんの方にご来場いただき、ありがとうございました。総額1,152ドル78セントの売上があり、図書購入資金として、学校会計に寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。 図書委員会



編集後記：

It was fun to have the Bunkasai on the same day as Halloween this year. I hope many children got the chance to enjoy trick or treating on what turned out to be an unusually warm October day. The book fair was another well-run event. Once again, our family ended up buying more books than planned due to the great selection. Thanks to everyone whose work and planning made these events possible. (SR)

2009年度 今後の予定



- | | | |
|-----|---|------------|
| 11月 | November | しもつき
霜月 |
| 28日 | 学校休業日
(サンクスギビングデー) | |
| 12月 | December | しわす
師走 |
| 12日 | なかよし発表会 | |
| 19日 | 2学期終業日 | |
| | — 2010年 — | |
| 1月 | January | むつき
睦月 |
| 9日 | 3学期始業日
小4・小5 書初め大会
中高部百人一首かるた取り大会 | |
| 16日 | 年少公開授業抽選会
小3 漢字かるた大会
小6 書初め大会 | |
| 23日 | 小2 音読発表会 | |
| 30日 | 小1 親子かるた取り大会 | |
| 2月 | February | きさらぎ
如月 |
| 6日 | タレントショー | |